

各地で行われている自主防災訓練情報

● 鳴門 AED 体験（平成22年 2月 3日）

鳴門市の里浦小学校で防災訓練があり、里浦地区の住民約 120人が災害時の対処法を学びました。

日赤徳島県支部の職員が、けが人の搬送方法やAED（自動体外式除細動器）の使い方を手ほどきしました。参加者は、「足を頭より低くして運んで」などとアドバイスを受けながら、毛布で簡易担架を作って実際に搬送しました。津波を想定した避難訓練もあり、サイレンを聞いた住民が最寄りの高台へ避難しました。

訓練は、里浦町自主防災会連合会が毎年行っています。（徳島新聞 Web より抜粋）

● 小松島 立江自主防災会の防災訓練（平成22年 2月 28日）

立江自主防災会が地域住民に参加を呼びかけ、立江小学校にて防災訓練が行われました。難聴者の方やその支援者の方など、訓練には地域住民約200人が参加。炊き出し訓練や機器操作訓練など、いざという時のために非常食米の作り方や道具の使い方などを学びました。

この日は、前日に南米チリで発生した巨大地震の影響で、県内には津波警報が発令されており、参加者らは「いつ我が身に起こるともしれない」と真剣な表情で訓練に取り組んでいました。（広報こまつしま（No.671）より抜粋）



● 阿南 橘Wa nder 防災フェスタ（平成22年 9月 5日）

阿南市の「Jパワー&よんでんWa nderランド」にて、防災フェスタが行われ、地域住民の方々が防災について学びました。

阿南市や、日本赤十字社徳島県支部の協力の下、今後発生が懸念されている南海地震に備え、地域の防災に関する意識を高めることを目的に行われました。地元婦人会による 250 食分の炊き出し訓練や、起震車による地震体験など、楽しみながら防災について考えることが出来たようです。

お知らせ

緊急地震速報訓練（平成22年12月1日）

12月1日は 訓練の日
緊急地震速報の日
です!

全国で緊急地震速報の訓練が行われます
みなさんも訓練に参加しましょう!!

平成22年12月1日(水)
午前10時15分頃に、
全国の緊急地震速報の
受信端末に向けて
訓練用の緊急地震速報を
配信します。
端末をお持ちの方は、
端末を使って訓練してみましょう。
お持ちでない方も訓練できます。

国土交通省
気象庁

平成22年12月1日
緊急地震速報訓練

緊急地震速報を適切に利用するためには、訓練が大切です。

どうやって訓練をしたらいいのでしょうか?

- 緊急地震速報の受信端末を持っている人は?
▶ 訓練当日の午前10時15分頃に配信される訓練用の緊急地震速報で、端末が
鳴動するのを耳で聞いて、訓練してみましょう。
- 受信端末を持っていない人は?
▶ 気象庁では、ホームページで「緊急地震速報受信時対応訓練用キット」を
提供していますので、これを使って訓練してみましょう。
▶ 緊急地震速報を見聞きしたことを想定して、行動してみてもよいでしょう。

どんな訓練をしたらいいのでしょうか?

- ▶ 大声で周りの人たちに知らせましょう。
- ▶ 丈夫な机の下など、手近で安全な場所に避難しましょう。
- ▶ 無理に火を消したり、家の外に出ようとしては、かえって危険です。

あわせて、普段から家具の耐震固定などの
地震対策をおくことも大切です。

ご注意
訓練用の緊急地震速報はテレビや携帯電話には流れません。
緊急地震速報が配信している事業者によっては、訓練用の
緊急地震速報を配信しない場合があります。その場合、端末は
動作しません。訓練の際の端末の動作や、訓練用の緊急
地震速報配信の言葉については、契約の事業者にご確認
ください。
「緊急地震速報受信時対応訓練用キット」や訓練の詳細に
ついては、以下の気象庁ホームページをご覧ください。

気象庁 緊急地震速報のホームページ
<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tq/EW/taisetsu/index.html>

発行：小松島みなとまちづくり協議会

（平成22年度事務局：国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所 TEL:0885-32-3357）